

シリーズ 脱原発・脱軍事化を考える

核エネルギーに依存しない社会を作るために

3.11、東日本大震災と福島第1原発事故。ヒロシマ・ナガサキに続いて、3度目の核による被害は、もはや人類と核エネルギーは共存できないということを改めて示しました。「核の有効性」をいい、アメリカによる「核の傘」の下で軍事化を進めてきた現状の変革もまた、問われなければならないと考え、今回のシリーズを企画します。在日米軍の「トモダチ作戦」の本質、平和利用としてすすめられてきた核の問題と安保、そして反核と脱原発の運動をつなげ核のない世界を作るために何をすべきか考えます。

第1回 東日本大震災と自衛隊・在日米軍

日時：9月17日（土）午後1時半～4時半 場所：名古屋市女性会館第一集会室

講師：木元茂夫さん（すべての基地にNO!を・ファイト神奈川）

★プロフィール：1955年横浜市生まれ。1972～73年の空母ミッドウェイ横須賀母港化反対運動に参加。1985年から指紋押捺拒否闘争に参加。90年代後半から地元神奈川を中心とした活動に移行し「ヨコスカ平和船団」に加わる。1998年の「原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会」の結成に参加し、現在に至る。著書に『アジア侵略の百年』、DVD作品に『原子力空母の危険性—変貌する横須賀軍港』

第2回 核と安保体制

日時：10月16日（日） 午後1時半～4時半 場所：未定

講師：愛敬浩二さん（名古屋大学大学院法学研究科教授）

プロフィール：1966年生まれ。早稲田大学大学院法学研究科修了。2004年より現職。憲法学・憲法思想史専攻。著書「改憲問題」ちくま新書など多数

第3回 非核の未来を作るために

日時：11月20日（日）午後1時半～4時半 場所：未定

講師：湯浅一郎さん（NPO法人ピースデポ代表）

プロフィール：「核兵器廃絶をめざすヒロシマの会」運営委員、環瀬戸内海会議顧問、ピースリンク広島・呉・岩国会員、芸南火電阻止連絡協議会。専門は海洋物理学、沿岸海洋環境学。著書に「平和都市ヒロシマを問う」「地球環境をこわす石炭火電」「科学の進歩とは何か」。

◆主催・・・主催：不戦へのネットワーク
連絡先：名古屋市昭和区鶴舞3-8-10 労働文化センター2階
TEL：052-731-7517 [Eメール/husen@jca.apc.org](mailto:husen@jca.apc.org)
<http://www.jca.apc.org/~husen/index.htm>

参加費
各回：800円